

水とみどりを生かした良好な景観をつくる

新宿区景観まちづくり計画を一部改定

4月から

「地域の景観特性に基づく区分地区」を変更します

区では、景観法に基づく「新宿区景観まちづくり計画」を21年4月に施行し、まちの記憶を生かした「美しい新宿」をつくることを目指して、地域特性を生かした良好な景観の形成に取り組んでいます。

今回、説明会でお寄せいただいたご意見等を参考に、計画を一部改定しました（23年4月1日改定施行）。改定した「景観まちづくり計画」の全文は、景観と地区計画課・広聴担当課（本庁舎3階）・区政情報センター（本庁舎1階）・特別出張所・区立図書館で閲覧できるほか、新宿区ホームページでご覧いただけます。【問合せ】景観と地区計画課（本庁舎8階） ☎（5273）3831へ。

◆改定の主な内容

▼区分地区「水とみどりの神田川地区」の対象範囲の拡大
神田川に加え、妙正寺川の両側30mの範囲を追加しました。
▼景観重要公共施設の追加指定
区内の「都道外濠環境状線（外堀通り）」を景観重要公共施設に指定し、この整備に関する事

項を定めました。
※「地域の景観特性に基づく区分地区」には、建築物等を建築する際に「一般地域」よりも地域の景観特性をより具体的に反映させた内容の「景観形成基準」を適用します。

◆説明会の質疑

【質問】景観形成基準が緩やか過ぎるのではないかと。
【回答】地域の実情に応じて柔軟な対応ができるよう数的な基準はほとんど設けておらず、実際の景観誘導は事業者と協議を重ねながら実施している。緩やかな規制ではあるが、法的基準として定めることで景観形成意識を高める効果もある。
【質問】「歴史あるおもむき外濠地区」は、どうして「外濠から200m」を対象範囲としたか。
【回答】水面から台地といった、大きな地形の変化を含められる範囲とした。

震災で大切な人を失わないために

地震に強い住まいにしませんか

平成7年1月の阪神・淡路大震災では、約5千500名の方が地震の直接的被害で亡くなりました。そのうち8割以上の方は、建物の倒壊や家具の転倒が原因で亡くなっています。

東京でも、近い将来にマグニチュード7クラスの首都直下地震が発生する可能性があるといわれています。いつ発生してもおかしくない巨大地震に備え、区では建物等の耐震化を支援しています。要件等詳しくは、お問い合わせください。

【問合せ】地域整備課（本庁舎8階） ☎（5273）3829へ。

区の耐震化支援事業の

ご利用を

阪神・淡路大震災では、昭和

56年6月の建築基準法の耐震基準改正以降に建てられた建物の被害が少なかったことが報告されています。お住まいの建築時期を確認し、耐震化支援事業をご利用ください。

●木造住宅の耐震化支援
【対象】昭和56年5月31日以前に建てられた2階建て以下の住宅等
【内容】▼予備耐震診断技術者派遣（無料）、▼耐震診断・補強設計への補助（上限15万円）、▼耐震改修工事への補助（上限50万円／300万円）、▼工事監理への補助（上限8万円）

●非木造建築物の耐震化支援
【対象】昭和56年5月31日以前に建てられた鉄骨造・鉄筋コンクリート造・鉄骨鉄筋コンクリート造の建築物
※住宅・マンションのほか、学校・病院等の特定建築物が対象です。詳しくは、お問い合わせください。
【内容】▼耐震アドバイザー派遣・簡易耐震診断（無料）、▼耐震診断・補強設計への補助（いずれも上限200万円）、▼耐震改修工事への補助（上限1千万円／1億円）
※耐震シエルト・耐震ベッドの設置、ブロック塀等の除去への補助もあります。

耐震改修体感モデル・

耐震ベッドの展示

ちよつとした工夫で、住まいは驚くほど頑丈になります。筋交いや丈夫な板の効果を体感し

こども・教育

奨学生の募集

●新宿区奨学生

【対象】23年4月に高等学校・高等専門学校・中等教育学校（後期課程）に入学・進学する方が在学している方で、①22年4月1日以前から区内在住で、②成績優秀で、③経済的な理由で修学が困難で、④同種の奨学資金を他から受けていない方、20名程度
【貸付金額】▼入学準備金：国公立10万円、私立20万円、
▼奨学資金（月額）：国公立1万8千円、私立3万円。いずれも無利子
●島田育英基金奨学生
社会に有為な人材を育成するため、区民の方からの寄付金で「島田育英基金」を設け、奨学金を支給しています。



耐震改修体感モデル「たおれんそう」

耐震に関する相談は
建築士・工務店の方が住まいの相談に応じています。
【日時・会場】▼2月9日（水）：大久保特別出張所（大久保2-12-7）、▼3月9日（水）：榎町地域センター（早稲田町85）、いずれも午後1時30分～4時
【問合せ】建築指導課建築企画係（本庁舎8階） ☎（5273）3732へ。

【対象】23年4月に高等学校・高等専門学校へ入学、中等教育学校（後期課程）に進学する方で、①22年4月1日以前から区内在住で、②成績優秀で、③人物が奨学生としてふさわしく、④就学可能な健康状態にある方、15名程度

【支給額】1人12万円
……（以下共通）……

【申込み】2月2日（水）までに、区立中学生は在学の中学校、私立中学生・高校生は教育政策課管理係（本庁舎4階） ☎（5273）3070へ。

特別支援学級・養護学校

連合作品展

●心ゆたかに、のびやかに
【日時】1月18日（火）～30日（日）午前10時～午後6時（24日（月）は休み）
【会場】損保ジャパン本社ビル1階ロビー（西新宿1-26-1）
【展示内容】児童・生徒の図画工作・書写等
【参加校】愛日小（若竹学級）、東戸山小（若草学級）、花園小（新苑学級）、落合第二小（若葉学級）、柏木小（柏葉学級）、四谷中（新苑学級）、西新宿中（E組）、新宿中（若草学級）、新宿養護学校
【問合せ】学校運営課学校運営支援係（第1分庁舎4階） ☎（5273）3097へ。

ニユーイヤー

国際こども音楽祭

【日時】1月22日（土）午後2時～4時
【内容】牛込仲之小、富久小、余丁町小、東戸山小と東京韓国学校初等部の児童による合唱・ハンドベル・和太鼓・舞踊・ダンスほか
【会場・申込み】当日直接、若松地域センター（若松町12-6） ☎（3209）6030へ。

工作会ちぎり絵で遊ぼう

【日時】1月29日（土）午後3時～3時50分
【対象】小学生以下の方と保護者、20名程度

【内容】絵本の読み聞かせで印象に残った場面を、折り紙の「ちぎり絵」で表現
【会場・申込み】当日直接、大久保図書館（大久保2-12-7） ☎（3209）3812へ。先着順。作品は2月11日（例）27日（日）に同館に展示します。

図書館の本に親しむ催し

①読書塾
【日時・内容】▼1月29日（土）：お話会に参加しよう、▼30日（日）：お話をしてみよう、▼2月5日（土）：みんなで話をつくってみよう、いずれも午後2時～3時30分
【会場】中町図書館（中町25） ☎（3267）3121
②もつともつと好きになる図書館
【日時・内容】▼2月5日（土）午前10時から：本を探してみよう、▼5日（土）午後2時から：お話を開こう、▼6日（日）午前10時から：図書館員になつてみよう、いずれも1時間30分程度
【会場】北新宿図書館（北新宿3-20-2） ☎（3365）4755

子ども心の「コーチング」

●ウイズ新宿とのパートナーシップ講座
【日時】2月4日（金）午前9時30分～11時30分
【会場】戸塚地域センター（高田馬場2-18-1）
【内容】子どもの豊かな心を育てる方法「コーチング」を学ぶ（菅原裕子・NPO法人ハートフルコミュニケーション代表理事）
【共催】新宿区家庭教育グループ連絡会
【申込み】電話かファックス（記載例（2面参照）のとおりに記入）で男女共同参画課 ☎（341）0801（日曜日を除く）・ ☎（3341）0740へ。先着48名。

住宅・まちづくり

事業計画の縦覧

西新宿五丁目中央北地区市街地再開発組合設立認可申請に係る事業計画を縦覧します。
【縦覧期間】1月17日（月）～31日（月）
【縦覧場所・問合せ】区地域整備課（本庁舎8階） ☎（5273）3844へ。

意見書の提出

この事業に関係する土地・この土地にある物件に権利があり計画の内容に意見がある方は、意見書を提出できます。
【提出期間】1月17日（月）～2月14日（月）
【提出先】東京都都市整備局民間開発課（〒163・8001西新宿2-8-1、都庁第二本庁舎19階） ☎（5320）5138へ。